

# 正誤表

「初心者のための統計学」 臭気の計量的処理 第2版第4刷

| ページ | 修正前  | 修正後  |
|-----|--|--|
| 目次  | 6.3 <u>比較的新しい強度の測定法</u> (LMS) ……164  | 6.3 <u>ラベルド・マグニチュード尺度</u> (LMS) ……164  |
| 25  | 例題 3-10 1 行目<br>データに 1 個でも 0 があると幾何平均値は <u>0 になる。</u>  | データに 1 個でも 0 があると幾何平均値は <u>求められない。</u>   |
| 26  | 上から 18 行目<br>n が偶数ならば小さい方から n/2 番目の値と <u>(n+2)番目</u> の値が   | n が偶数ならば小さい方から n/2 番目の値と <u>(n+2)/2 番目</u> の値が   |
| 159 | 上から 9 行目<br>次に、1993 年米国 <u>モネル化学感覚センター</u> のグリーンらによって提案された <u>比較的新しい強度の計測法</u> について紹介する。   | 次に、1993 年米国のグリーンらによって提案された強度の計測法 <u>ラベルド・マグニチュード尺度</u> について紹介する。   |
| 164 | 6.3 <u>比較的新しい強度の測定法</u> (LMS)  | 6.3 <u>ラベルド・マグニチュード尺度</u> (LMS)  |
| 164 | 下から 7 行目<br>マグニチュード推定法のような <u>比例</u> 尺度レベルで計測した場合は強度が濃度のべき関数となることが知られている。  | マグニチュード推定法のような <u>比率</u> 尺度レベルで計測した場合は強度が濃度のべき関数となることが知られている。  |
| 165 | 上から 6 行目<br>また <u>最近</u> 提案されている方法について表 6-3 にまとめた。   | また提案されている方法について表 6-3 にまとめた。  |
| 181 | 下から 1 行目<br>(4) かたより (Bias)<br>測定結果の期待値と、採択された参照値との差<br>[備考]かたよりは、偶然誤差と対照される系統誤差の全体である。かたよりに寄与する系統誤差は、 <u>一つ以上</u> あることもある。大きなかたよりは、採択された参照値からの大きな系統的な誤差をもたらす。 | (4) かたより (Bias)<br>測定結果の期待値と、採択された参照値との差<br>[備考]かたよりは、偶然誤差と対照される系統誤差の全体である。かたよりに寄与する系統誤差は、 <u>複数</u> あることもある。大きなかたよりは、採択された参照値からの大きな系統的な誤差をもたらす。 |